

平成32年の必修化に先駆け

全市立小学校でプログラミング授業を行います

平成32年から小学校でプログラミングが必修科目になる予定です。必修化に先駆けまして、相模原市では72校ある全市立小学校の4年生約6000人の児童がプログラミングを体験する授業を行います。その取り組みについて以下のとおり報道機関の皆さまにも授業を公開させていただきますのでお知らせします。

日時：平成29年10月23日（月）13時50分から14時35分まで

場所：相模原市立青葉小学校 **対象学年：**第4学年

授業内容：取り組む課題は算数科「およその数」。
四捨五入のプログラムをツールとして、授業を行います。

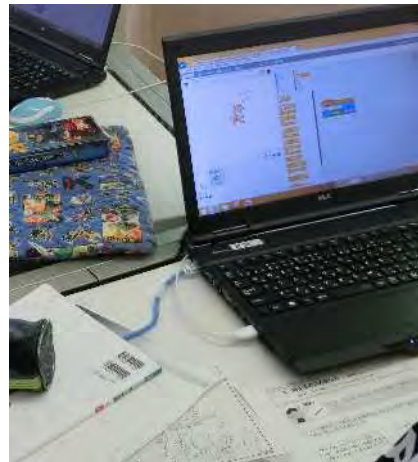
相模原市は小中学校の

プログラミング教育に力を入れています

今注目されているプログラミング教育は、中学校技術・家庭科「技術分野」で必修化されています。

また、平成32年に全面実施される次期学習指導要領では小学校のプログラミング教育が必修となる予定です。

相模原市ではプログラミング的思考を育てるために、小中学校を系統立てたプログラミングの授業づくりに取り組んでいます！



連絡先

相模原市教育委員会
総合学習センター
電話 042-754-2577(直通)
担当者 渡邊 茂一